

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名： レセプト等情報を用いた脳卒中・脳神経外科医療疫学調査』

研究機関名： 東邦大学医療センター大橋病院

研究責任者： 脳神経外科 職位・氏名： 教授・岩淵 聡

【研究の目的】

東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科では、国立循環器病研究センターにより立案された、多機関共同研究へ参加します。本研究の目的は、救急搬送を含む入院から退院までの一貫した脳卒中および脳神経外科及び共通のリスクを有する循環器病（急性心筋梗塞、急性心不全、大動脈解離など）治療に関する大規模データベースを構築し、その実用性、妥当性の検証を行うことです。この研究で得られる成果は、今後の脳卒中・脳神経外科疾患診療の発展につながります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大橋病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者： 2020年4月～2023年3月までに東邦大学医療センター大橋病院脳神経外科において、脳卒中もしくは脳神経外科関連疾患のため入院治療を受けられた方。または、脳卒中の発症・再発と関連しうる循環器系の疾患（急性心不全、大動脈解離等）のため入院治療を受けられた方。

東邦大学医療センター大橋病院より約 300 症例/年間を予定（本研究全体で約 500,000 症例/年間を予定）。

方 法： 入院、外来レセプトデータ、もしくは診療報酬算定情報（DPC）を解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

入院、退院レセプトデータ、もしくは診療報酬算定情報（DPC）より抽出された患者基本情報（生年月日、性別等）。入退院時情報（入退院年月日、入院経路、生活自立度等）、脳卒中・脳神経外科関連疾患に関する臨床症状（重症度、検査データ、画像データ等）、治療情報（血管内治療施術までの時間、退院後の検査、治療、リハビリテーションに関する情報等）

【外部への試料・情報の提供】

本研究は国立循環器病研究センターを研究代表機関とした、多機関共同研究です。患者さんの入院、退院レセプトデータもしくは診療報酬算定情報（DPC）より抽出された臨床データは患者さんを直接特定できる情報（お名前やカルテ番号等）を削除し、匿名化後にデータ収集業務を研究代表機関より委託された健康保険医療情報総合研究所（PRRISM）へ送られます。収集された患者さんのデータはその後研究代表機関にて、統計解析されます。

【研究組織】

研究代表機関： 国立循環器病研究センター 研究代表者： 飯原弘二 役職： 病院長

本研究は日本脳神経外科学会の教育訓練施設、日本脳卒中学会の認定研修教育施設、一次脳卒中センター、日本神経学会教育施設および日本循環器学会の循環器研修施設・研修

関連施設の中から参加を決定した施設より、年間 500,000 例の症例を収集・登録予定。2021 年 12 月現在、884 施設が参加。

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者さんに不利益になることはありません。また、患者様ご本人はもちろん、ご家族等、代諾者の方からのお問い合わせもお受けいたします。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科
職位・氏名： 講師 ・ 林 盛人
電話： 03-3468-1251 内線： 7434